

アジア進出目指す企業をサポート



井釜 文香

サブコープジャパン(株)
福岡チームリーダー

「九州エリアへの初進出であり、今後につなげるための一歩になる」と力を込めるのはサブコープジャパン(株)福岡の井釜文香チームリーダー。バーチャル・レンタルオフィス事業を展開し、世界各国に多くの拠点を持つサブコープ。その日本人であるサブコープジャパン(株)は1月、福岡に初の拠点を開設した。

電話番号のみを借りることができるといふもの。「個人事業主の方や、福岡や九州に進出する企業のマーケティング拠点として活用してもらえ」と説明する。同社が全国に展開する各拠点はその街の一等地にこだわり、ユーザーの利便性、ステータス向上を重視していることも特徴の1つだ。また、各拠点には受付や秘書業務を担当するスタッフが常駐しており、オフィス契約者のビジネスをサポートするという。「世界各国で共通のサービスを提供している。福岡はアジア進出を目指す企業のゲートウェイとしての役割も担っていく」と力

を込めた。

(福岡市出身、1984年
8月6日生まれ)の25歳、

マウイコミュニティカレッジ卒、趣味は映画観賞)